受験生の皆様

入試の時期が近づいて参りましたが、現在各国から出入国が非常に困難で受験に出たら戻れないという 声が次々と届いております。

更に我々も出入国して試験をするのは未だ困難であり、また12月には更にどうなっているか、全く見通しも立たない状況です。

本校は、アジア地域に住んでいる生徒さんを預かる為に設立されたという経緯を考えますと、このまま「受けに来られる人だけ来てください」というわけにはいかないと思っております。

そこで今年度は、2 会場 (シンガポール・東京) で通常通りの試験も行いますが、加えて「特別措置入試」 としていわゆる総合型選抜も実施する事にいたしました。

10月末にオンラインでご出願いただき、11月中に調査書・小論文・面接で受験することができます。

ただし第一希望者のみとし、12月の通常入試と両方出願はできません。どちらかをお選びいただくことになります(2月はまた受験できます)。受験生の皆さんの居住地域や得手不得手によって選択してください。

現在日本にいる生徒さんも現地にいる生徒さんも、皆さんどちらでも選べます。

「特別措置入試」の定員枠につきましては、出願者数が全く読めませんので予めお伝えしかねるのですが、大体 20 人~40 人程度になるのではないかと想定しております。

今年は会場設置の目途が立たないため、各国開催の可否決定をあまり遅らせることもできないので、開催会場についてはシンガポールと東京のみという事にさせていただきます。

もし、12月のシンガポールも東京も無理になってしまったら、開催できない会場は特別措置入試とさせていただきます。

この時期の制度変更になりますが、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

※ 次ページ「特別措置入試実施概要」をご覧ください。

2021 年度 早稲田渋谷シンガポール校「特別措置入試」実施概要

以下にて特別措置入試の実施概要をお知らせいたします。実施の詳細を確定させる過程で内容の微修正が発生する可能性もございますので、詳細は今後本校 Web ページにて発表します「新 2021 年度生徒募集 要項」を必ずご確認ください。

- ・「第1回入学試験」に先立ち、11月7日(土)に「特別措置入試」を実施致します。
- ・合否判定は、調査書と事前小論文課題、オンライン面接(Zoom を使用)による総合型選抜と致します。
- ・出願期間は、10月26日(月)~10月30日(金)とし、オンラインにて受け付けます。
- ・出願条件として、本校を「第一希望」の方のみとし、合格の場合は必ずご入学いただきます。
- ・合格発表日は、12月4日(金)と致します。
- ・本入試における合格者は、「大隈奨学金」制度には該当致しません。
- ・12月5日(土)の「第1回入学試験」とどちらか片方を選択しての出願とし、両方出願することは不可と致します。(「第2回入学試験」は、再度ご出願頂くことが可能です。)
- ・「特別措置入試」の実施に伴い、<u>「第1回入学試験」の入試会場は、シンガポールと東京の2会場のみと変更させて頂きます</u>。また、コロナ感染状況により筆記試験の実施が不可能と判断した場合は、「第1回入学試験」に関しても「特別措置入試」同様の試験内容とさせて頂きます。

また、

- ・本入試に限らず、全ての入試をオンライン出願とします。 (保護者が郵送するものは何もありません)
- ・国際宅配便の状況も悪いので、調査書も在籍校から直接いただきます。 (在籍校が保護者に手渡し以外不可の場合は、調査書のみ保護者に郵送していただきます)
- ・現在日本国内校様と二重在籍の場合は、海外校様から調査書をいただきます。 (コロナ禍により3年次の成績が出せない場合は、1・2年次のみ記載の調査書で結構です)

2020年8月17日 早稲田渋谷シンガポール校 入試広報部長 倉橋友住